

風水害の備えはできていますか?早めに備えましょう

これからの時期は、大雨や台風などの影響で風水害が起こりやすくなります。「いざ」というとき、自分や大切な家族を守るためには、日ごろの備えが重要です。今一度、準備が整っているか確認しましょう。

①自宅の災害リスクを知ろう!

防災マップを見て、自宅やその周辺の災害リスクを確認しておきましょう。

防災マップには、地震・津波・土砂災害など様々な災害情報や指定避難所が記載されています。



②避難場所や避難ルートを確認してみよう!

災害時に備え、近くの学校や公園など、身近な避難場所、避難ルートを家族全員で確認しましょう。

避難先に移動・到着するまでの必要な時間も事前に歩いて確認しておきましょう。



③災害情報の入手先を知ろう!

今どのような状況にあるのか、様々な媒体から情報収集しましょう。

村からの情報

- 村ホームページ
- 村公式LINE (友達登録が必要)
- 防災行政無線



データ放送「dボタン」

テレビ番組を視聴中にテレビのリモコンの「dボタン」を押すと地域の防災情報が確認できます。



キキクル(気象庁)

大雨や洪水による災害の危険度がどこで、どのレベルで迫っているかを地図上で視覚的に知ることができます。

- 雨による災害の危険度が10分ごとに更新
- 土砂災害、浸水害、洪水の3種類が確認可能
- 危険度を5段階に色分け表示



④非常時に必要なものを準備しよう!

非常用持ち出し品

いつでもすぐに持ち出せるように、リュックなどにまとめておきましょう。

- 非常食・水 貴重品 救急医薬品 衣類(上着・下着)
- 生活用品 懐中電灯 モバイルバッテリー など

非常用備蓄品

食料や水は最低3日分(できれば1週間)×家族分を備えておきましょう。

- 食料・水(インスタント・レトルト食品・缶詰) 燃料(カセットコンロ・ガス缶)
- 衛生用品 簡易食器 トイレ用品 寝具(毛布・寝袋) など



お問い合わせ:総務課 ☎966-1200